

(臨床研究に関する公開情報)

公立陶生病院では、下記の臨床研究を実施しております。この研究の計画、研究の方法についてお知りになりたい場合、この研究に検体やカルテ情報を利用することをご了解できない場合など、お問い合わせがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。なお、この研究に参加している他の方の個人情報や、研究の知的財産等は、お答えできない内容もありますのでご了承ください。

[研究課題名] 既存の TKI に対して不耐容だった慢性骨髄性白血病に対するアシミニブ療法の後方視的解析

[当院研究責任者] 部署名 血液・腫瘍内科 氏名 梶口 智弘

[研究の背景] 慢性骨髄性白血病（CML）はチロシンキナーゼ阻害剤（TKI）の内服により、病勢進行を食い止めることが出来、健常人とほぼ同じ生命予後を得ることができるようになりました。しかし、有害事象により内服継続ができない（不耐容）の患者さんも一定数存在します。新しい CML 治療薬アシミニブは 2 種類の既存の TKI に不耐容だった患者さんに対して保険適応をもち、近年導入される患者さんが増加しています。

[研究の目的] 不耐容の為にアシミニブを導入された患者さんの病態を後方視的に解析することで、本薬剤の実臨床上的の有効性・安全性を評価し、TKI 不耐容 CML 患者さんのより安全・効果的な治療選択に役立てる。

[研究の方法]

●対象となる患者さん

2022年6月から2025年2月までに当院でアシミニブの投与を受けたCMLの患者さん

●研究期間：実施許可から2026年10月31日

●利用する検体、カルテ情報

年齢、性別、身体所見、検査所見（血液検査、画像検査、病理組織検査）、臨床経過（副作用の有無、その経過）

●利用する検体、カルテ情報の管理

カルテ情報は、当院のみで利用します。

[研究組織]

この研究は、当院のみで実施されます。

[個人情報の取扱い]

研究に利用する検体や情報には個人情報が含まれますが、院外に提出する場合には、お名前、住所など、個人を直ちに判別できる情報は削除し、研究用の番号を付けます。また、研究用の番号とあなたの名前を結び付ける対応表を当院の研究責任者が作成し、研究参加への同意の取り消し、診療情報との照合などの目的に使用します。対応表は、研究責任者が責任をもって適切に管理いたします。

研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も個人を直ちに判別できるような情報は利用しません。

[問い合わせ先]

公立陶生病院

所属部署 血液・腫瘍内科 氏名 梶口 智弘

---

電話 0561-82-5101

FAX 0561-82-9139